

教育長報告

1 報告事項

平成19年第2回沖縄県議会(6月定例会)における質問・答弁概要について

2 事項の説明

○ 平成19年6月19日に開会した平成19年第2回沖縄県議会(6月定例会)における代表質問、一般質問において主に次のような質問等があった。

主な質問事項

- (1) 沖縄戦の実相及び「集団自決」について：安里進、平良長政
- (2) 日本軍の関与と「軍命」の捉え方について：安里進、平良長政
- (3) 集団自決の日本軍関与を示す記述が削除修正されたことについて：安里進、金城勉、当山全弘、外間久子、前田政明、赤嶺昇
- (4) 「集団自決」が現行の教科書記述として定着してきたことについて：当山全弘
- (5) 体験者の証言や県史について及び審議会への調査等の申し入れについて：金城勉、当山全弘
- (6) 文部科学省が、審議会へ調査意見書を提出したことについて：安里進、狩俣信子、前田政明
- (7) 教科書検定に関する文部科学大臣の正誤訂正勧告権について：狩俣信子
- (8) 教科書検定に関する政府への対応について：平良長政、奥平一夫、赤嶺昇
- (9) 教科書検定に関する今後の対応・総決起大会について：赤嶺昇
- (10) 教科書検定に関する生徒会の署名活動について：当山全弘、兼城賢次
- (11) 沖縄戦の教え方について：金城勉
- (12) DVDアニメ「誇り」について：前田政明
- (13) 戦争遺跡の文化財指定への取り組みについて：比嘉京子
- (14) 戦争遺跡の国の調査と県の文化財指定の関連について：比嘉京子
- (15) 教育長の教育理念について：嶺井光
- (16) 教育基本法の改正による影響について：比嘉京子
- (17) 教育改革関連3法の影響について：親川盛一、比嘉京子、嘉陽宗儀、狩俣信子
- (18) 教員免許更新制について：親川盛一、渡嘉敷喜代子
- (19) 教員の定数増や教育予算の拡充・強化等について：親川盛一
- (20) 30人学級について：赤嶺昇、嶺井光
- (21) 教員の非常勤・臨任の数、比率と10年間の展望について：狩俣信子
- (22) 次年度の栄養教諭の任用について：比嘉京子
- (23) 「歴史の正しい理解」について：比嘉京子

- (24) 愛国心、学校評価等について：渡嘉敷喜代子、比嘉京子
- (25) ゆとり教育の理念とその見直しについて：當山眞市
- (26) ゆとり教育による授業時数の削減が学力低下につながっているかの検証について：當山眞市、渡嘉敷喜代子
- (27) 学校週5日制の廃止及び学校現場の声について：當山眞市、狩俣信子
- (28) 全国一斉学力テストの背景について：渡嘉敷喜代子、比嘉京子
- (29) 全国一斉学力テストの実施状況について：渡嘉敷喜代子、嘉陽宗儀
- (30) 全国学力テストの結果の公表について：渡嘉敷喜代子、嘉陽宗儀、狩俣信子
- (31) 学力テストの結果の公表と指導方法の工夫改善について：狩俣信子
- (32) 学力テストの個人情報保護について：嘉陽宗儀、狩俣信子
- (33) テストのための授業が行われることについて：渡嘉敷喜代子、狩俣信子
- (34) 全国学力テストの予行演習について：狩俣信子
- (35) 達成度テストの予算等について：渡嘉敷喜代子
- (36) 学習調査費と教育格差について：当銘勝雄
- (37) 授業料減免者及び就学援助者数について：当銘勝雄
- (38) 国の財政支出に占める教育費の推移について：当銘勝雄
- (39) 教育格差に対する認識について：当銘勝雄
- (40) アルバイトの実態と対応について：奥平一夫
- (41) 深夜徘徊の実態と対応について：奥平一夫
- (42) 携帯電話所持の実態及び授業中の使用による影響、指導方法について：奥平一夫
- (43) ネット掲示板等のいじめの実態、ネット社会における学校教育について：奥平一夫
- (44) スクールカウンセラー等の配置状況について：上原章
- (45) いじめの状況及び対策について：上原章
- (46) いじめ相談機関等について：上原章
- (47) 学校外での事件・事故及び安全対策について：親川盛一
- (48) 通学路等の安全点検について：親川盛一
- (49) 特別支援教育支援員について：金城勉
- (50) 学校現場での各種障害への対応等について：金城勉
- (51) 特別支援学校の整備状況について：金城勉
- (52) 養護学校のキャリア教育等について：金城勉
- (53) ADHDの児童生徒への支援の実態について：狩俣信子
- (54) 小学校への農業科の導入について：當山眞市
- (55) 精神疾患による休職の原因について：奥平一夫、狩俣信子
- (56) 休職者数の推移について：奥平一夫
- (57) 教員のスクールカウンセラー等相談実績について：奥平一夫
- (58) 復職支援プログラムについて：奥平一夫
- (59) 精神疾患の予防・病後対策等について：奥平一夫
- (60) 勤務実態の認識等について：狩俣信子

- (61) 衛生委員会等の設置について：狩俣信子
- (62) 教職員評価システム導入後の職場の実態及び今後の方向性について：狩俣信子
- (63) エコスクールの推進について：金城勉
- (64) 小中学校における耐震不足校舎等について：當山眞市、上原章
- (65) 市町村立学校の耐震不足校舎への県の補助制度創設について：當山眞市
- (66) 学校図書館図書の整備状況及び「新学校図書館図書の整備計画」の内容と予算確保について：上原章
- (67) 公立図書館の本の紛失・未返却状況と改善策について：赤嶺昇
- (68) 名護商業高校跡地の活用について：安里進
- (69) 夜間中学及び高校の設置、外国語学校としての活用、NHK学園沖縄校など「総合教育学園」の設置について：安里進
- (70) 珊瑚舎スコーレの卒業資格の認定及び運営支援について：上原章
- (71) 高校総体の選手の育成・強化等について：嶺井光
- (72) 専用サッカー競技場の整備について：上原章、嶺井光
- (73) 野球場の整備について：嶺井光
- (74) 空手博物館等の整備について：嶺井光
- (75) 沖縄・兵庫友愛スポーツセンターの意義、利用者数、閉鎖に伴う影響及び県の取組みについて：上原章
- (76) (友愛)センターに関し、兵庫県に対して感謝の意を表すことについて：上原章
- (77) 沖縄角力に関するこれまでの取り組み、資料作成、広報と普及、及び今後の対策について：吉田勝廣

このうち、「集団自決の日本軍関与を示す記述が削除修正されたことについて」「教育改革関連3法の影響について」「30人学級について」「全国学力テストの結果の公表と指導方法の工夫改善について」「高校総体の選手の育成・強化等について」 答弁要旨は、次のとおりです。

(3) 集団自決の日本軍関与を示す記述が削除修正されたことについて

質問要旨： 集団自決の日本軍の関与が削除修正について教育長の見解を聞きたい。

答弁要旨： 沖縄戦における「集団自決」の原因としては、当時の教育を含め、さまざまな要因が指摘されておりますが、手りゅう弾が住民に配られていること等から、広い意味での日本軍の関与はあったと認識しております。

今回の教科用図書検定について、私は知事の意向もあり、去る6月21日に文部科学省に赴き、教科書担当審議官に本県の現状の説明と事実確認をいたしました。

私といたしましても、今回の削除・修正に関しては、遺憾であると表明し、教

科用図書検定の善処方を申し入れました。

担当審議官からは、調査意見書の発議については、教科書調査官レベルの係わりであり、行政官が教科内容に介入することはできないこと。

昭和57年の教科用図書検定に関しては、政治的判断というよりも新たな検定であったという説明を受けました。

また、沖縄県の状況については理解をしているので、教科用図書検定調査審議会委員に、沖縄県の現状や県民感情を伝えるという回答を得てきたところであります。

(17) 教育改革関連3法の影響について

質問要旨： 昨年、教育基本法が60年ぶりに改正され、去る6月20日、教育改革関連3法が成立した。本県の公教育について問う。

改正教育基本法および教育改革関連3法によって学校で起こっている様々な問題が解決されるのか、また子ども達の環境がどう改善されるのか問う。

答弁要旨： 昨今の教育界に生じている様々な課題や社会状況の変化に対応するために、教育基本法や教育改革関連3法の改正が行われたものであると理解しております。

県教育委員会としましては、6月21日に、全国都道府県教育長協議会を通じて、文部科学大臣等に対して、教育の機会均等と水準確保、さらには課題解決に向けた改善を行うためには、国において充実した財源措置と教職員定数の改善を行う必要があることなどを要請したところであります。

今後とも、学校現場において、教員がその資質を十分発揮し、教育を取り巻く諸課題の解決に取り組み、子どもたちの夢や希望を育てられるよう、市町村教育委員会と連携して効果的な支援策を推進してまいりたいと考えております。

(20) 30人学級について

質問要旨： 次年度から30人学級は実現できるか。すべての小中学校で30人学級を実施した場合の教員数と予算を聞きたい。

答弁要旨： 30人学級について、今年度は制度設計を行うこととしています。

仮に現時点の児童生徒数で、すべての小中学校に30人学級編制を導入した場合、1,047人の教職員増が見込まれ、現在の平均給与で試算すると、新たに年間68億円程度必要になると推計されます。

県教育委員会といたしましては、30人学級について、今年度の調査研究結果や、国の動向、県の財政状況等を踏まえつつ、低学年の導入を検討しているところであります。

(31) 全国学力テストの結果の公表と指導方法の工夫改善について

質問要旨： 結果の公表を県全体だけの公表だけで抑えきれることができるか。学力向上や指導方法の工夫改善は、具体的にどのような改善が図られているか。

答弁要旨： 県教育委員会としては、結果の公表にあたっては、県全体の結果のみを公表し、教育事務所及び市町村教育委員会ごとの結果の公表はいたしません。

今後とも、市町村教育委員会に対しては、学校の序列化や過度な競争を煽るような公表にならないように指導をしております。

また、本県が全国と比べ、「どういう部分ができているのか、またどういう部分できていないのか」を把握し、それをもとに、本県教育において、どこに力をいれていけばよいのかを見極め、改善策を講じていきたいと考えております。

(71) 高校総体の選手の育成・強化等について

質問要旨： 高校総体に向けた選手の育成・強化と施設整備等の受け入れ体制は、どのようになっているか。

答弁要旨： 平成22年開催の全国高校総体に向けて、選手の育成・強化等を図ることは、極めて重要なことと考えております。

県教育委員会においては、平成16年度に競技力向上対策事業年次計画を策定し、小学生スポーツ教室、中学生強化練習会や指導者養成事業等に取り組んでまいりました。

今年度からは、開催年度に主力となる中学3年生を中心に、強化選手の指定及び県外合宿の実施、並びに強化校を指定するなど、選手の育成・強化に努めてまいります。

また、施設整備については、会場地市町村と連携を図り、大会開催に支障のないよう取り組んでまいります。

なお、全国高校総体開催に万全を期するため、本年度、教育庁内に全国高校総体推進課を新設し、開催準備を推進しているところであります。

○ 文教厚生委員会において以下の条例及び陳情の審議が行われた。

条 例

乙第11号議案 沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例

(可 決)

乙第16号議案 指定管理者の指定について

(可 決)

陳情新規16件

陳情第40号	全国一斉学力テストに関する陳情	(継続審査)
陳情第41号	30人以下学級の早期実現を求める陳情	(継続審査)
陳情第45号	琉球王国三殿内の宮廷復興に関する陳情	(継続審査)
陳情第50号	サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情	(継続審査)
陳情第52号の3	離島・過疎地域振興に関する陳情	(継続審査)
陳情第55号	「集団自決」に関する修正意見の撤回を文科省へ求める意見書の採択を求める陳情	(採 択)
陳情第57号	教科書検定に関する陳情	(採 択)
陳情第59号	教科書検定に関する陳情	(採 択)
陳情第60号	集団自決の軍命有無の教科書記載を削除した政府検定意見に反対する決議を控えることを求める陳情	(不採 択)
陳情第61号	珊瑚舎スコーレ夜間中学校に関する陳情	(継続審査)
陳情第64号	教科書検定意見の撤回を求める意見書の採択を求める陳情	(採 択)
陳情第69号の3	青年の雇用状況の改善を求める陳情	(継続審査)
陳情第70号	教科書検定に関する陳情	(採 択)
陳情第71号	6・9沖縄戦の歴史歪曲を許さない沖縄県民大会決議に関する陳情	(採 択)
陳情第74号	教科書検定意見の撤回を求める意見書	(採 択)
陳情第80号	教師の補充採用(臨時的任用)の機会均等と公平さと採用制度そのものの見直しを求める陳情	(継続審査)

陳情継続(26件のうち)審議で未了となったもの

陳情第40号	沖縄県立宮古農林高等学校の「農業単独校」としての存続に関する陳情
陳情第50号	県立宮古農林高校の「農業単独校」としての存続に関する陳情
陳情第65号	沖縄県立宮古農林高等学校の「農業単独校」としての存続に関する陳情
陳情第105号	沖縄県立宮古農林高等学校の「農業単独校」としての存続に関する陳情
陳情第101号	県立の美術館に関する陳情
陳情第122号	県立の「美術館」に関する陳情

- 少子・高齢対策特別委員会において以下の陳情の審議が行われた。

陳情継続 2 件

- 陳情第 1 1 5 号 「認定こども園」の認定基準の条例化に関する陳情（継続審査）
陳情第 1 1 6 号 「認定こども園」の認定基準の条例化及び実施に関する陳情
（継続審査）

- 米軍基地関係特別委員会において以下の陳情の審議が行われた。

陳情新規 1 件

- 陳情第 4 6 号 普天間飛行場代替施設のいかなる案にも反対する陳情（継続審査）

陳情継続 2 件

- 陳情第 1 1 8 号 ボーリング調査の中止と、「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価方法書に関する意見の概要」の取り扱い等に関する陳情
（継続審査）
陳情第 1 5 4 号 ボーリング調査の中止と、「公共用財産使用協議」の同意取り消し、「普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価方法書」のつくり直しを求める陳情
（継続審査）